

## みんなでほしい未来を創る

鎌田 華乃子

私は「コミュニティ・オーガナイズング」という、多くの人々とともにアクションをすることで社会を変えていく実践を広げる NPO 活動、そして日本に社会運動を広めるための研究を、アメリカの博士課程に在籍しながら行っています。

その中で痛烈に感じるのは、多くの日本人たちが、政治に参加する方法は選挙で代表を選ぶことだと捉えていることです。しかし、今の政治家が自分たちを代表していると思っているのでしょうか。そうは感じません。今回のオリンピック委員会の場での森氏発言が大きく取り上げられたのは、おかしいと思う人が多かったからでしょう。おそらく多くの人が今の政治に満足していないのではないのでしょうか。では、政治は誰かが変えてくれるのでしょうか。そんな日はいつ来るのでしょうか。政治を変えられるのは、私たち自身なのです。

選挙で候補者について、メディアのまとめやマニフェストなどから学んで投票することはとても大事です。もう一歩進めて、例えば政治家のジェンダー問題に対する考え、政策を詳しく調べている団体でボランティアや支援をすると、その活動が広がり、政治家にもプレッシャーになります。選挙キャンペーンのボランティアをやってみてもよいと思います。政治について友達と話す、という小さなことでも効果は生まれます。特定の政策課題に関心がある人は、ロビイングや世論喚起をする取組をしても効果的です。私は2017年の刑法性犯罪の改正キャンペーンに中心的に取り組みましたが、国会では議員に会いにくる企業や利益団体の人たちであふれているのに驚きました。私たちが何もしないうちに、日夜国会に通って自分たちの意向が通るようにしているのです。

私自身も高い壁だと思っていた日本の政治ですが、声を多くの人と効果的に上げれば、動かせることも知りました。さらにアクションしてみたくなった方は、拙著にアクションの起こし方が詳しく書いてあります。みんなでほしい未来を創っていきましょう！



### PROFILE

かまたかのこ：NPO 法人コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン理事／共同創設者。会社員生活の中で市民社会の重要性を痛感し留学。ハーバード大学ケネディスクール行政学修士プログラム修了。帰国後、2014年にコミュニティ・オーガナイズングにかかわる NPO を仲間と立ち上げる。2020年11月に『コミュニティ・オーガナイズングーほしい未来をみんなで作る5つのステップ』（英治出版）を刊行。